

発行番号 更2021-0054 号

認 定 証

種 別	消火設備（消火設備用合成樹脂製の管及び管継手）
型 式 記 号	PEFD-04
適 用 規 格	B 0 1 8 - 1 9 ・ B 0 1 9 - 1 9
申 請 者 名	所 在 地 大阪府大阪市北区西天満 2 - 4 - 4
	名 称 積水化学工業株式会社
	代 表 者 代表取締役社長 加藤 敬太
認 定 番 号	PL-032号
認 定 年 月 日	平成23年（2011年）08月23日
認 定 有 効 期 限	令和06年（2024年）03月31日

上記適用規格に適合するものであることを認定します。



一般財団法人 日本消防設備安全センター

理事長 門 山 泰 明



様式1号

合 成 樹 脂 製 管 等 の 明 細 書

申請者 積水化学工業株式会社

項 目		明 細
1	型式記号	PEFD-04
2	呼び径	50 A
3	最高使用圧力	1.2 MPa
4	最大支持間隔	1.0 m
5	材質	規格
		建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会規格 水道配水用ポリエチレン管(PWA001) 水道配水用ポリエチレン継手(PWA002) 消火配管用ポリエチレン管継手(PWA009)
	引張・降伏強さ	材質
		高密度ポリエチレン
6	管継手の種類	規格値 20.0 N/mm ²
		試験値 22.2 N/mm ²
7	接続方法(方式)	EF接合
8	等価管長	EFチーズ50X50(分流)
		3.3 m
		EFチーズ50X50(直流)
		0.74 m
		EFエルボ50
		2.4 m
9	用いることができる消火剤	90° ベンド50
		0.76 m
10	特殊試験項目	EF45° エルボ50
		1.40 m
11	適用消火設備	EFスクリージョイント メネジ50×Rc1
		3.40 m
12	屋内消火栓設備	なし
		有 無
13	長期静水圧試験	有 無
		有 無
14	耐薬品性試験	有 無
		有 無
15	耐候性試験	有 無
		有 無
16	耐熱性試験	標準耐熱性試験
		有 無
17	軽易耐熱性試験	有 無
		有 無
18	高難燃ノンハロゲン性試験	有 無
		有 無
19	屋内消火栓設備	該 当 非 該 当
		該 当 非 該 当
20	屋外消火栓設備	該 当 非 該 当
		該 当 非 該 当
21	スプリンクラー 設備	湿式
		該 当 非 該 当
22	乾式	該 当 非 該 当
		該 当 非 該 当
23	一斉開閉弁の二次側	該 当 非 該 当
		該 当 非 該 当
24	水噴霧消火設備	湿式
		該 当 非 該 当
25	乾式	該 当 非 該 当
		該 当 非 該 当
26	泡消火設備 (但し、消火剤混合装置の一次側で水配管に限る)	湿式
		該 当 非 該 当
27	乾式	該 当 非 該 当
		該 当 非 該 当

申請者 積水化学工業株式会社

(1) 使用する消火設備の種類、湿式・乾式の別、使用する部位、設置場所

消火設備の種類	...	合成樹脂製管及び管継手
湿式・乾式の別	...	湿式
使用する部位	...	配管
設置場所	...	屋内/屋外消火栓設備、スプリンクラー設備 水噴霧消火設備、泡消火設備

(2) 使用する材料のミルシート又は強度検査成績表

技術資料添付

(3) 管及び管継手の接続方法、施工方法

接続方法はEF接合であり、管継手内に埋め込まれた電熱線に電流を流すことにより、管表面と管継手内面を同時に溶かして融着・接合します。溶けた樹脂は体積が増加し、界面に圧力が生じて管と管継手は融着され、完全に一体化します。

施工方法

- | | | |
|-----------|---------------|------|
| ① 管の切断 | ⑤ 融着面の切削 | ⑨ 融着 |
| ② 管の清掃 | ⑥ 継手内面と管外面の清掃 | ⑩ 冷却 |
| ③ 挿入標線の記入 | ⑦ 継手と管の固定 | ⑪ 検査 |
| ④ 切削面の記入 | ⑧ 融着準備 | |

(4) 管等(管に管継手を接続した試験試料の図面)

図面添付

(5) 支持方法を含めた設置方法

配管の支持は、横走り配管にあつては棒鋼吊り及び形鋼振れ止め支持、立て管にあつては形鋼振れ止め支持とする。

(6) 加圧送水装置から端末機器(スプリンクラーヘッド等)までの間で使用する部位を明らかにした代表的な設備系統図

